

令和6年度 第2学年 国語 評価規準一覧			
単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
じゅんばんに ならぼう	言葉には、事物の内容を表す働きがあることに気づいている。 ((1)ア)	「話すこと・聞くこと」において、自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞いている。 (A(1)エ)	自分が聞きたいことを粘り強く集中して聞き取り、学習課題に沿って声をかけ合い、正しい順番で並ぼうとしている。
絵を 見て かこう つづけて みよう	第1学年に配当されている漢字を文章の中で使っている。 ((1)エ)	・「書くこと」において、想像したことなどから書くことを見つけ、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にしている。 (B(1)ア) ・「書くこと」において、文章に対する感想を伝え合い、自分の文章の内容や表現のよいところを見つけている。 (B(1)オ)	絵の中から進んで書くことを見つけ、これまでの学習をいかして文章を書こうとしている。
ふきのとう	・身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気づき、語彙を豊かにしている。 ((1)オ) ・語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読している。 ((1)ク)	「読むこと」において、場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えている。 (C(1)イ)	場面の様子を表す言葉を手がかりに粘り強く物語の内容を確かめ、これまでの学習をいかして音読を工夫し、感想を伝え合おうとしている。
図書館たんけん	読書に親しみ、いろいろな本があることを知っている。 ((3)エ)		積極的に図書館の配架や本の並べ方を学び、学習課題に沿って自分の読みたい本を探そうとしている。
春が いっぱい	・言葉には、事物の内容を表す働きがあることに気づいている。 ((1)ア) ・身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことで、語彙を豊かにしている。 ((1)オ)	「書くこと」において、経験したことなどから書くことを見つけ、必要な事柄を集めたり確かめたりして伝えたいことを明確にしている。 (B(1)ア)	積極的に、言葉には事物の内容を表す働きがあることに気づき、学習課題に沿って見つけたものをカードに書こうとしている。
日記を 書こう	言葉には、経験したことを伝える働きがあることに気づいている。 ((1)ア)	「書くこと」において、経験したことなどから書くことを見つけ、必要な事柄を集めたり確かめたりして伝えたいことを明確にしている。 (B(1)ア)	進んで経験したことなどから伝えたいことを明確にし、学習の見通しをもって日記を書こうとしている。
ともだちは どこかな	・音節と文字との関係、アクセントによる語の意味の違いなどに気づくとともに、姿勢や口形、発声や発音に注意して話している。 ((1)イ) ・共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。 ((2)ア)	・「話すこと・聞くこと」において、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫している。 (A(1)ウ) ・「話すこと・聞くこと」において、話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えている。 (A(1)エ)	自分にとって必要なことを集中して粘り強く聞き取り、これまでの学習をいかして簡潔にメモしようとしている。

たんぽぽの ちえ	・語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読している。 ((1)ク) ・共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。 ((2)ア)	・「読むこと」において、時間的な順序を考えながら、内容の大体を捉えている。 (C(1)ア) ・「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。 (C(1)ウ)	粘り強く時間的な順序を考えて内容を捉え、学習の見通しをもって読んだ文章の感想を書こうとしている。
かんさつ名人に なる	身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことで、語彙を豊かにしている。 ((1)オ)	「書くこと」において、経験したことなどから書くことを見つけ、必要な事柄を集めたり確かめたりして伝えたいことを明確にしている。 (B(1)ア)	書くために必要な事柄を進んで集めたり確かめたりして伝えたいことを明確にし、これまでの学習をいかして観察記録文を書こうとしている。
いなばの 白うさぎ	神話の読み聞かせを聞き、我が国の伝統的な言語文化に親しんでいる。 ((3)ア)		進んで神話の読み聞かせを聞き、これまでの学習をいかして感想を伝え合おうとしている。
同じ ぶぶんをもつ かん字	第2学年までに配当されている漢字を読み、文や文章の中で使っている。 ((1)エ)		積極的に第2学年までに配当されている漢字の読み書きに取り組み、学習課題に沿って、同じ部分をもつ漢字を見つけようとしている。
スイミー	身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことで、語彙を豊かにしている。 ((1)オ)	・「読むこと」において、場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えている。 (C(1)イ) ・「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。 (C(1)エ)	粘り強く場面の様子に着目して登場人物の行動を想像し、学習課題に沿って自分の好きな場面を伝え合おうとしている。
かん字の ひろば①	・助詞の「は」「へ」「を」の使い方、句読点の打ち方を理解して、文や文章の中で使っている。 ((1)ウ) ・第1学年に配当されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ((1)エ)	「書くこと」において、語と語との続き方に注意している。 (B(1)ウ)	進んで第1学年に配当されている漢字を使い、これまでの学習をいかして絵を説明する文を書こうとしている。
【じょうほう】メモをとる とき	言葉には、事物の内容を表す働きがあることに気づいている。 ((1)ア)	「書くこと」において、経験したことなどから書くことを見つけ、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にしている。 (B(1)ア)	積極的に必要な事柄を集め、これまでの学習をいかして知らせたいことをメモに取ろうとしている。
こんな もの、見つけたよ 【コラム】丸、点、かぎ	句読点の打ち方、かぎ（「 」）の使い方を理解して、文や文章の中で使っている。 ((1)ウ)	「書くこと」において、自分の思いや考えが明確になるように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えている。 (B(1)イ)	事柄の順序に沿った構成を粘り強く考え、学習の見通しをもって、読み手に分かりやすく伝える文章を書こうとしている。

あったらいいな、こんなもの	身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことで、語彙を豊かにしている。 ((1)オ)	・「話すこと・聞くこと」において、身近なことや経験したことなどから話題を決め、伝え合うために必要な事柄を選んでいる。 (A(1)ア) ・「話すこと・聞くこと」において、話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えて感想をもっている。 (A(1)エ)	話し手が知らせたいことを落とさないように粘り強く聞き、学習課題に沿って質問をし合って考えをまとめようとしている。
夏がいっぱい	・言葉には、事物の内容を表す働きがあることに気づいている。 ((1)ア) ・身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことで、語彙を豊かにしている。 ((1)オ)	「書くこと」において、経験したことなどから書くことを見つけ、必要な事柄を集めたり確かめたりして伝えたいことを明確にしている。 (B(1)ア)	積極的に、言葉には事物の内容を表す働きがあることに気づき、学習課題に沿って見つけたものをカードに書こうとしている。
お気に入りの本をしょうかいしよう ミリーのすてきなぼうし	読書に親しみ、いろいろな本があることを知っている。 ((3)エ)	「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。 (C(1)カ)	進んで読書に親しみ、学習課題に沿ってお気に入りの本を紹介しようとしている。
雨のうた	語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読している。 ((1)ク)	「読むこと」において、詩を読んで感じたことや分かったことを共有している。 (C(1)カ)	粘り強く語のまとまりや言葉の響きに気をつけて音読し、これまでの学習をいかして詩を楽しんで読もうとしている。
ことばでみちあんない	共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。 ((2)ア)	・「話すこと・聞くこと」において、相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考えている。 (A(1)イ) ・「話すこと・聞くこと」において、話し手が知らせたいことや自分が聞きたいことを落とさないように集中して聞き、話の内容を捉えている。 (A(1)エ)	話す事柄の順序を粘り強く考え、学習課題に沿って相手を目的地に導く道案内をしようとしている。
みの回りのものを読もう	言葉には、事物の内容を表す働きがあることに気づいている。 ((1)ア)	・「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。 (C(1)ウ) ・「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。 (C(1)オ)	積極的に身の回りのものから重要な情報を読み取り、学習課題に沿って、考えを交流しようとしている。
書いたら、見直そう	長音、拗音、促音、撥音などの表記、助詞の「は」「へ」「を」の使い方、句読点の打ち方、かぎ（「」）の使い方を理解して文や文章の中で使っている。 ((1)ウ)	「書くこと」において、文章を読み返す習慣をつけるとともに、間違いを正したり、語と語や文と文との続き方を確かめたりしている。 (B(1)エ)	進んで文章を読み返し、学習課題に沿って間違いなどを正そうとしている。

かん字のひろば②	第１学年に配当されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ((1)エ)	「書くこと」において、語と語との続き方に注意している。 (B(1)ウ)	進んで第１学年に配当されている漢字を使い、これまでの学習をいかして日記を書こうとしている。
どうぶつ園のじゅうい	・文の中における主語と述語の関係に気づいている。 ((1)カ) ・共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。 ((2)ア)	・「読むこと」において、時間的な順序を考えながら、内容の大体を捉えている。 (C(1)ア) ・「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。 (C(1)オ)	進んで文章の内容と自分の体験とを結び付けて感想をもち、これまでの学習をいかして、文章を読んで考えたことを友達と話そうとしている。
かたかなのひろば	片仮名を読み、書くとともに片仮名で書く語の種類を知り、文や文章の中で使っている。 ((1)ウ)	「書くこと」において、語と語との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。 (B(1)ウ)	進んで片仮名を使って書く語を見つけ、学習課題に沿って文を書こうとしている。
ことばあそびをしよう	長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気づいている。 ((3)イ)		進んで、言葉の豊かさに気づき、これまでの学習をいかして言葉遊びを楽しもうとしている。
なかまのことばとかん字	・第２学年までに配当されている漢字を読み、漸次書いている。 ((1)エ) ・身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気づき、語彙を豊かにしている。 ((1)オ)		進んで、言葉には意味によるまとまりがあることに気づき、学習課題に沿って仲間の言葉を集めようとしている。
かん字のひろば③	・助詞の「は」「へ」「を」の使い方、句読点の打ち方を理解して、文や文章の中で使っている。 ((1)ウ) ・第１学年に配当されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ((1)エ)	「書くこと」において、語と語との続き方に注意している。 (B(1)ウ)	進んで第１学年に配当されている漢字を使い、これまでの学習をいかして絵を説明する文章を書こうとしている。
お手紙	・身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことで、語彙を豊かにしている。 ((1)オ) ・文の中における主語と述語との関係に気づいている。 ((1)カ)	・「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。 (C(1)エ) ・「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを結び付けて、感想をもっている。 (C(1)オ)	進んで文章の内容と自分の体験とを結び付けて感想をもち、学習課題に沿って、登場人物に手紙を書こうとしている。
主語と述語に 気をつけよう	文の中における主語と述語との関係に気づいている。 ((1)カ)		積極的に、主語と述語の関係に気づき、学習課題に沿って文中から主語と述語を捉えようとしている。
かん字の読み方	第２学年までに配当されている漢字を読んでいるとともに、文や文章の中で使っている。 ((1)エ)		進んで第２学年までに配当されている漢字を使い、学習課題に沿って、漢字の異なる読み方に気をつけて読もうとしている。
秋がいっぱい	・言葉には、事物の内容を表す働きがあることに気づいている。 ((1)ア) ・身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことで、語彙を豊かにしている。 ((1)オ)	「書くこと」において、経験したことなどから書くことを見つけ、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にしている。 (B(1)ア)	積極的に、言葉には事物の内容を表す働きがあることに気づき、学習課題に沿って見つけたものをカードに書こうとしている。

そうだんにのってくだ さい	共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係につ いて理解している。 ((2)ア)	・「話すこと・聞くこと」において、身近なことや経 験したことなどから話題を決め、伝え合うために必要 な事柄を選んでいる。 (A(1)ア) ・「話すこと・聞くこと」において、互いの話に関心 をもち、相手の発言を受けて話をつないでいる。 (A(1)オ)	積極的に相手の発言を受けて話をつなぎ、学習の見通 しをもって話し合おうとしている。
紙コップ花火の作り方 おもちゃの作り方をせ つめいしよう	・身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で 使うことで、語彙を豊かにしている。 ((1)オ) ・共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係に ついて理解している。 ((2)ア)	・「書くこと」において、語と語や文と文との続き方 に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き 表し方を工夫している。 (B(1)ウ) ・「読むこと」において、時間的な順序や事柄の順序 を考えながら、内容の大体を捉えている。 (C(1)ア) ・「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を 考えて選び出している。 (C(1)ウ)	進んで文章の中の語や文を選び出したり、事柄の順序 に沿って分かりやすく伝える書き表し方を工夫したり して、学習の見通しをもっておもちゃの作り方を説明 する文章を書こうとしている。
にたいみのことば、は んたいのいみのことば	身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使 うとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあ ることに気づき、語彙を豊かにしている。 ((1)オ)		進んで言葉には意味によるまとまりがあることに気づ き、学習課題に沿って、似た意味の言葉や反対の意味 の言葉の組を作ろうとしている。
せかい一の話	昔話や神話・伝承などの読み聞かせを聞き、我が国の 伝統的な言語文化に親しんでいる。 ((3)ア)	「読むこと」において、文章の内容と自分の体験とを 結び付けて、感想をもっている。 (C(1)オ)	進んで昔話の読み聞かせを聞いて伝統的な言語文化に 親しみ、これまでの学習をいかして、おもしろいと思 うことを共有しようとしている。
かん字のひろば④	第1学年に配当されている漢字を書き、文や文章の中 で使っている。 ((1)エ)	「書くこと」において、語と語との続き方に注意して いる。 (B(1)ウ)	進んで第1学年に配当されている漢字を使い、これま での学習をいかして文章を書こうとしている。
みきのたからもの	・文の中における主語と述語との関係に気づいてい る。 ((1)カ) ・読書に親しみ、いろいろな本があることを知ってい る。 ((3)エ)	・「読むこと」において、場面の様子や登場人 物の行動など、内容の大体を捉えている。 (C(1)イ) ・「読むこと」において、場面の様子に着目して、登 場人物の行動を具体的に想像している。 (C(1)エ)	登場人物の様子を具体的に想像することに積極的に取 り組み、学習の見通しをもってお話を紹介する文章を 書こうとしている。
お話のさくしゃになろ う	文の中における主語と述語との関係に気づいている。 ((1)カ)	「書くこと」において、自分の思いや考えが明確にな るように、事柄の順序に沿って簡単な構成を考えてい る。 (B(1)イ)	事柄の順序に沿って粘り強く構成を考え、学習課題に 沿って物語を書こうとしている。
冬がいっぱい	・言葉には、事物の内容を表す働きがあることに気づ いている。 ((1)ア) ・身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で 使うことで、語彙を豊かにしている。 ((1)オ)	「書くこと」において、経験したことなどから書くこ とを見つけ、必要な事柄を集めたり確かめたりして、 伝えたいことを明確にしている。 (B(1)ア)	積極的に、言葉には事物の内容を表す働きがあること に気づき、学習課題に沿って見つけたものをカードに 書こうとしている。

ねこのこ おとのはなびら はんたいことば	語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読している。 ((1)ク)	において、詩を読んで、感じたことや分かったことを共有している。 (C(1)カ)	詩を読んで感じたことを進んで共有し、学習課題に沿って詩を紹介しようとしている。
かたかなで書くことば	片仮名を読み、書くとともに、片仮名で書く語の種類を知り、文の中で使っている。 ((1)ウ)	「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。 (B(1)ウ)	積極的に、片仮名で書く語の種類を知り、これまでの学習をいかして、片仮名を使って文を書こうとしている。
ことばを楽しもう	長く親しまれている言葉遊びを通して、言葉の豊かさに気づいている。 ((3)イ)		積極的に、言葉の豊かさに気づき、学習課題に沿って言葉遊びを楽しもうとしている。
ロボット	読書に親しみ、いろいろな本があることを知っている。 ((3)エ)	・「読むこと」において、文章の中の重要な語や文を考えて選び出している。 (C(1)ウ) ・「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。 (C(1)カ)	文章を読んで、感じたことや分かったことを進んで共有し、学習の見通しをもって、本を読んで分かったことを説明しようとしている。
ようすをあらわすことば	・言葉には、事物の内容を表す働きがあることに気づいている。 ((1)ア) ・身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことで、語彙を豊かにしている。 ((1)オ)	「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。 (B(1)ウ)	進んで身近なことを表す語句の量を増やして語彙を豊かにし、学習課題に沿って、様子を表す言葉を使って文を書こうとしている。
見たこと、かんじたこと	身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことで、語彙を豊かにしている。 ((1)オ)	「書くこと」において、詩に対する感想を伝え合い、自分の詩の内容や表現のよいところを見つけている。 (B(1)オ)	進んで感想を伝え合い、これまでの学習をいかして詩を書き、読み合おうとしている。
カンジーはかせの大はつめい	第2学年までに配当されている漢字を読み、漸次書いている。 ((1)エ)		積極的に第2学年までに配当されている漢字を読んだり書いたりし、これまでの学習をいかして漢字クイズに取り組もうとしている。
すてきなところをつたえよう	丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気をつけて使うとともに、敬体で書かれた文章に慣れている。 ((1)キ)	「書くこと」において、語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。 (B(1)ウ)	積極的に語と語や文と文との続き方に注意しながら、内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫し、これまでの学習をいかして手紙を書こうとしている。
スーホの白い馬	・身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うことで、語彙を豊かにしている。 ((1)オ) ・共通、相違、事柄の順序など情報と情報との関係について理解している。 ((2)ア)	・「読むこと」において、場面の様子に着目して、登場人物の行動を具体的に想像している。 (C(1)エ) ・「読むこと」において、文章を読んで感じたことや分かったことを共有している。 (C(1)カ)	文章を読んで感じたことや分かったことを進んで共有し、学習課題に沿って、最も心を動かされたことを伝え合おうとしている。
かん字の広場⑤	・第1学年に配当されている漢字を書き、文や文章の中で使っている。 ((1)エ) ・文の中における主語と述語との関係に気づいている。 ((1)カ)	「書くこと」において、語と語との続き方に注意しながら内容のまとまりが分かるように書き表し方を工夫している。 (B(1)ウ)	進んで第1学年に配当されている漢字を使い、これまでの学習をいかして絵を説明する文を書こうとしている。

楽しかったよ、二年生	・姿勢や口形、発声や発音に注意して話している。 ((1)イ) ・丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気をつけて使っている。 ((1)キ)	・「話すこと・聞くこと」において、相手に伝わるように、行動したことや経験したことに基づいて、話す事柄の順序を考えている。 (A(1)イ) ・「話すこと・聞くこと」において、伝えたい事柄や相手に応じて、声の大きさや速さなどを工夫している。 (A(1)ウ)	行動したことや経験したことに基づいて話す事柄の順序を粘り強く考え、これまでの学習をいかして発表しようとしている。
二年生をふりかえって	言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気づいている。 ((1)ア)	「書くこと」において、経験したことなどから書くことを見つけ、必要な事柄を集めたり確かめたりして伝えたいことを明確にしている。 (B(1)ア)	進んで、経験したことなどから書くために必要な事柄を集めたり確かめたりし、これまでの学習をいかして、1年間の振り返りを書こうとしている。

令和6年度 第2学年 算数 評価規準一覧

単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
みんなで算数をはじめよう！／ココアはいくつ	・問題解決の進め方を理解している。	・問題の条件に着目し、題意に合う式を筋道を立てて考えたり表現したりしている。	問いをもち、主体的に考えたり友だちの考えから学び合おうとしたりするとともに、解決の過程や結果を振り返り、よりよい方法を考えたり新たな問いを見いだそうとしたりしている。
表とグラフ	・一次元表や○を用いたグラフについて理解し、表したりよみ取ったりすることができる。 ・学習内容を理解し、基本的な問題を解決することができる。	・データを分類整理する観点に着目し、身のまわりの事象について表やグラフを用いて表し、数の大きさなどの特徴について考えている。 ・「表とグラフ」の学習のよさや見方・考え方を振り返っている。	・データをわかりやすく整理し表やグラフに表すことについて、目的意識をもって主体的に取り組んでいる。
たし算	2位数＋2位数の計算が、1位数などについての基本的な計算をもとにしてできることや、その筆算のしかたについて理解し、加法の計算が確実にできる。また、加法に関して成り立つ性質について理解している。	・数量の関係に着目し、計算のしかたを考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりしているとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。	加法の計算に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
ひき算	2位数－2位数の減法の計算が、1位数などについての基本的な計算をもとにしてできることや、その筆算のしかたについて理解し、減法の計算が確実にできる。また、減法に関して成り立つ性質や、加法と減法との相互関係について理解している。	数量の関係に着目し、計算のしかたを考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりしているとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。	減法の計算に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
長さ	長さの単位「cm、mm」について知り、測定の意味と単位の関係を理解し、長さについておよその見当をつけ単位を適切に選択して測定することができる。	身のまわりのものの特徴に着目し、目的に応じた単位で長さを的確に表現したり、比べたりしている。	長さを比べたり測定したりすることに進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき、生活や学習に活用しようとしている。
1000より大きい数	3位数までについて、十進位取り記数法による数の表し方、数の大小や順序、及び数の相対的な大きさについて理解している。また、簡単な場合について、3位数などの加法及び減法の計算ができる。	数のまとまりに着目し、大きな数の大きさの比べ方や数え方を考え、日常生活に生かしている。また、簡単な場合について、3位数などの加法及び減法の計算のしかたを考えている。＜思・判・表＞	数を表すことに進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
たし算とひき算	2位数＋1・2位数＝百何十何の加法及びその逆の減法や、百の位への繰り上がりのない3位数＋1・2位数、百の位からの繰り下がりがない3位数－1・2位数の筆算のしかたを理解し、加法及び減法の計算が確実にできる。また、（ ）の意味や用い方について理解している。	数量の関係に着目し、計算のしかたを考えたり計算に関して成り立つ性質を見いだしたりしているとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。	加法及び減法の計算に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。

時こくと時間	時間の単位「日、時、分」について知り、それらの関係を理解している。	時間の単位に着目し、時刻や時間を日常生活に生かしている。	時刻と時間を表すことに進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
水のかさ	かさの単位「L、dL、mL」について知り、測定の意味と単位の間係を理解し、かさについておよその見当をつけ単位を適切に選択して測定することができる	身のまわりのものの特徴に着目し、目的に応じた単位でかさを的確に表現したり、比べたりしている。	かさを比べたり測定したりすることに進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき、生活や学習に活用しようとしている。
三角形四角形	三角形や四角形、長方形、正方形、直角三角形について理解し、紙を折って構成したり、格子点を使って作図したりすることができる。	三角形や四角形の辺や頂点に着目し、構成のしかたを考えるとともに、身のまわりのものの形を三角形や四角形、長方形、正方形、直角三角形として捉えている。	三角形や四角形に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき、生活や学習に活用しようとしている。
かけ算	乗法の意味や式について理解し、1位数と1位数との乗法の計算が確実にできる。（5、2、3、4の段）	数量の関係に着目し、計算の意味や計算のしかたを考えたり、計算に関して成り立つ性質を見いだしたりしているとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。	乗法の計算に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
かけ算九九づくり	乗法の意味や式について理解し、1位数と1位数との乗法の計算が確実にできる。（6、7、8、9、1の段）	数量の関係に着目し、計算の意味や計算のしかたを考えたり、計算に関して成り立つ性質を見いだしたりしているとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。	乗法の計算に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
長いものの長さ	長さの単位「m」について知り、単位の間係を理解し、長さについておよその見当をつけ単位を適切に選択して測定することができる。	身のまわりのものの特徴に着目し、目的に応じた単位で長さを的確に表現したり、比べたりしている。	長さを比べたり測定したりすることに進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき、生活や学習に活用しようとしている。
九九の表	乗法に関して成り立つ簡単な性質について理解している。また、簡単な場合について、2位数と1位数との乗法の計算のしかたを知っている。	数量の関係に着目し、計算に関して成り立つ性質を見いだすとともに、その性質を活用して、計算を工夫したり計算の確かめをしたりしている。	乗法に関して成り立つ性質を見いだすことに進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
はこの形	長方形や正方形の面で構成される箱の形について理解し、それらを構成したり分解したりすることができる。	図形を構成する要素に着目し、構成のしかたを考えているとともに、身のまわりのものの形を図形として捉えている。	箱の形に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき、生活や学習に活用しようとしている。

1 0 0 0 より大きい数	4位数までについて、十進位取り記数法による数の表し方、数の大小や順序、及び数の相対的な大きさについて理解するとともに、簡単な事柄を分類整理し、それを数を用いて表すことができる。また、何百の加法の計算ができる。	数のまとまりに着目し、大きな数の大きさの比べ方や数え方を考え、日常生活に生かしている。また、百を単位としてみて、何百の加法の計算のしかたを考えている。	数を表すことに進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
図をつかって考えよう	加法と減法との相互関係について理解するとともに、問題場面を図や式に表すことができる。	逆思考の問題場面について、図に表したり、図と式を関連づけたりして解決のしかたを考えている。	問題場面を図に表すことに進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。
1 を分けて	1/2、1/3など簡単な分数について知っている。	もとの大きさに着目して、分数の大きさを捉えたり表現したりしている。	分数に進んで関わり、数学的に表現・処理したことを振り返り、数理的な処理のよさに気づき生活や学習に活用しようとしている。

令和6年度 第2学年 生活科 評価規準一覧

単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
2年生が はじまるよ	2年生でやってみたいことを考える活動を通して、これまでの自分の成長について気付いている。	2年生でやってみたいことを考える活動を通して、これからの自分について考えている。	2年生でやってみたいことを考える活動を通して、これからの成長への願いをもって、意欲的に生活しようとしている。
まちを たんけん 大はっけん	地域と関わる活動を通して、自分たちの生活がさまざまな人や場所と関わっていることが分かっている	地域と関わる活動を通して、地域の場所やそこで生活したり働いたりしている人々について考えている。	地域と関わる活動を通して、地域の人々や場所に親しみや愛着をもち、適切に接したり安全に生活したりしようとしている。
おいしい やさいを そだてたい	継続的に植物を栽培する活動を通して、植物が生命をもっていることや成長していることに気付いている。	継続的に植物を栽培する活動を通して、これまでの栽培の経験を生かしながら、植物の変化や成長の様子に関心をもって働きかけている。	継続的に植物を栽培する活動を通して、生き物に親しみをもち、大切にしようとしている。
生きものと 友だち	継続的に生き物を飼育する活動を通して、それらが生命をもっていることや成長していることに気付いている。	継続的に生き物を飼育する活動を通して、それらの生態	継続的に生き物を飼育する活動を通して、生き物への親しみをもち、大切にしようとしている。
あそんで 作って くふうして	身近にある物を使って遊ぶ活動を通して、遊びや動くおもちゃをつくることのおもしろさ、身近にある物やおもちゃの性質の不思議さに気付いている。	身近にある物を利用して遊ぶ活動を通して、遊びや遊びに使う物を工夫してつくっている。	身近にある物を使って遊ぶ活動を通して、みんなと楽しみながら遊びをつくり出そうとしている。
みんなが つかう まちの しせつ	公共物や公共施設を利用する活動を通して、身の回りにはみんなで使う物や施設があることや、それらを支えている人々がいることなどが分かっている。	公共物や公共施設を利用する活動を通して、それらのよさを実感したり働きを捉えたりしている。	公共物や公共施設を利用する活動を通して、それらを大切にし、安全に正しく利用しようとしている。
もっと もっと まちたんけん	地域の人々と関わる活動を通して、自分たちの生活はさまざまな人や場所と関わっていることや、地域の人々の地域に対する思いに気付いている。	地域の人々と関わる活動を通して、地域で働いたり生活したりしている人々と自分たちの生活との関わりをみつけている。	地域の人々と関わる活動を通して、それらに親しみや愛着をもち、適切に接したり、安全に生活したりしようとしている。

みんなにつたえよう すてきなまち	自分たちの生活や地域の出来事を身近な人々と伝え合う活動を通して、身近な人々と関わることのよさや楽しさが分かっている。	自分たちの生活や地域の出来事を身近な人々と伝え合う活動を通して、相手のことを想像したり伝えたいことや伝え方を選んだりしている。	自分たちの生活や地域の出来事を身近な人々と伝え合う活動を通して、人々と関わったり触れ合ったりすることの心地よさを感じ、能動的に交流しようとしている。
広がれわたし	自分自身の成長を振り返る活動を通して、自分のできるようになったこと、役割が増えたことなどが分かっている。	自分自身の成長を振り返る活動を通して、自分のことや支えてくれた人々について考えている。	自分自身の成長を振り返る活動を通して、これまでの生活や成長を支えてくれた人々に感謝の気持ちを持ち、これからの成長への願いをもって、意欲的に生活しようとしている。

令和 6 年度 第 2 学年 体育 評価規準一覧

単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
体ほぐしの運動遊び	・体ほぐしの運動遊びの行い方がわかる。 ・手軽な運動遊びを行い、体を動かす楽しさや心地よさを味わうことを通して、自己の心と体の変化に気付いたり、みんなで関わり合ったりすることができる。	・友達の感想や気付きを聞いたり、友達の動きを見たりして、できそうな運動遊びや友達と一緒に行うと楽しい運動遊びを考え、選んでいる。 ・いろいろな種類の用具の中から操作しやすい物を考えて選んだり、楽しく動くことができる場を考えて選んだりしている。 ・体を動かすと気持ちがよいことや汗が出ることなどの気付いたことを言葉で表したり、気持ちを表すカードなどを用いたりして、友達に伝えている。	・体ほぐしの運動遊びに進んで取り組んでいる。 ・順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。 ・使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 ・危険物が無いか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなどの場の安全に気を付けている。

多様な動きをつくる運動遊び	・多様な動きをつくる運動遊びの行い方がわかる。 （ア）体のバランスをとる運動遊び - 姿勢や方向、人数を変えて、回る、寝転ぶ、起きる、座る、立つなどの動きやバランスを保つ動きで構成される運動遊びを通して、体のバランスをとる動きを身に付けることができる。 （イ）体を移動する運動遊び - 姿勢、速さ、リズム、方向などを変えて、這う、歩く、走る、跳ぶ、はねるなどの動きで構成される運動遊びや一定の速さでのかけ足などの運動遊びを通して、様々な行い方で体を移動する動きを身に付けることができる。 （ウ）用具を操作する運動遊び - 用具をつかむ、持つ、降ろす、回す、転がす、くぐる、運ぶ、投げる、捕る、跳ぶ、用具に乗るなどの動きで構成される運動遊びを通して、用具を操作する動きを身に付けることができる。 （エ）力試しの運動遊び - 人を押す、引く、運ぶ、支えるなどしたり、力比べをしたりするなどの動きで構成される運動遊びを通して、力を出しきったり、力を入れたり緩めたりする力試しの動きを身に付けることができる。	・友達の感想や気付きを聞いたり、友達の動きを見たりして、できそうな運動遊びや友達と一緒にやると楽しい運動遊びを考え、選んでいる。 ・いろいろな種類の用具の中から操作しやすい物を選んで選んだり、楽しく動くことができる場を考えて選んだりしている。 ・友達の動きを見て見付けたよい動きや、行ってみて楽しいと感じた運動遊びの行い方を友達に伝えている。 ・用具の大きさや種類を変えたり、様々なやり方を試したりして選んだ行い方を、動作を交えながら友達に伝えている	・多様な動きをつくる運動遊びに進んで取り組んでいる。 ・順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。 ・使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 ・危険物が無いか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなどの場の安全に気を付けている。
固定施設遊び	・固定施設を使った運動遊びの行い方がわかる。 ○ジャングルジムを使った運動遊び ・登り下り、渡り歩き、逆さの姿勢などをすることができる。 ○雲梯を使った運動遊び ・懸垂移行や渡り歩きなどをすることができる。 ○登り棒を使った運動遊び ・登り下りや逆さの姿勢などをすることができる。 ○平均台を使った運動遊び ・渡り歩きや跳び下りなどをすることができる。	・それぞれの固定施設を使って、楽しくできる場や自分の力に合った遊び方を考え、選んでいる。 ・友達のよい動きを擬態語や擬音語で表現したり、学習カードに書いたりしている。	・固定施設遊びに進んで取り組んでいる。 ・順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。 ・器械・器具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 ・跳び下りたりするときなどに、危ないものが無いか、近くに人がいないか、器械・器具が安全に置かれているかなどの場の安全に気を付けている。

マット遊び 平均台遊び	・ マットを使った運動遊びの行い方がわかる。○ゆりかご、前転がり、後ろ転がり、丸太転がりなど。 ・ マットに背中や腹をつけて揺れたり、いろいろな方向に転がったりすることができる。○背支持倒立（首倒立）、うさぎ跳び、かえるの足打ち、かえるの逆立ち、壁登り逆立ち、支持での川跳び、ブリッジなど。 ・ 手や背中で体を支えていろいろな姿勢で逆立ちしたり、移動したり、体を反らしてブリッジをしたり、友達がつくったブリッジをくぐったりすることができる。	・ 複数のコースでいろいろな方向に転がることができるような場を選んだり、動物に変身して行う運動遊びの中から動物の動きを選んだりしている。 ・ 友達のよい動きを擬態語や擬音語で表現したり、学習カードに書いたりしている。	・ マット遊びに進んで取り組んでいる。 ・ 順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。・ 器械 ・ 器具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 ・ 転がったりするときなどに、危ないものが無いか、近くに人がいないか、器械・器具が安全に置かれているかなどの場の安全に気を付けている。
鉄棒遊び	・ 鉄棒を使った運動遊びの行い方がわかる。○ふとん干し、こうもり、さるなど。 ・ 腹や膝、手でぶら下がったり、揺れたりすることができる。○つばめ ・ 体を伸ばし手で支えバランスをとって止まることができる。○跳び上がりや跳び下り ・ 跳び上がって支持して下りたり、支持の姿勢で体を揺らして後ろに跳び下りたりすることができる。 ○前回り下り、足抜き回り・支持の姿勢から体を丸めて前に回って下りたり、両手でぶら下がり前後に足抜き回りをしたりすることができる。		・ 鉄棒遊びに進んで取り組んでいる。 ・ 順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。 ・ 器械・器具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 ・ 跳び下りたりするときなどに、危ないものが無いか、近くに人がいないか、器械・器具が安全に置かれているかなどの場の安全に気を付けている。

跳び箱遊び	・跳び箱を使った運動遊びの行い方がわかる。○踏み越し跳び ・片足で踏み切って跳び箱に跳び乗ったり、ジャンプをして跳び下りたりすることができる。○支持でまたぎ乗り ・またぎ下り、支持で跳び乗り・跳び下り・数歩の助走から両足で踏み切り、跳び箱に両手を着いてまたぎ乗ったり、またいだ姿勢で手を支点に体重を移動させてまたぎ下りたりすることができる。 ・数歩の助走から両足で踏み切り、跳び箱に両手を着いて両足で跳び乗ったり、ジャンプをして跳び下りたりすることができる。○馬跳び、タイヤ跳び ・両手で支持してまたぎ越すことができる。	・跳び乗った後、手を叩いたり、回ったりなど自分の力に合った着地の仕方を考え、選んでいる。 ・友達のよい跳び方を擬態語や擬音語で表現したり、学習カードに書いたりしている。	・跳び箱遊びに進んで取り組んでいる。・順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。 ・器械・器具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 ・跳び下りたりするときなどに、危ないものが無いか、近くに人がいないか、マットや跳び箱などの器械・器具が安全に置かれているかなどの場の安全に気を付けている。
かけっこ・折り返しリレー	・かけっこ・リレーの行い方がわかる。 ・まっ直ぐなところや蛇行したところを調子よく走ることができる。 ・相手の手の平にタッチをしたりして走ることができる。 ・最後まで全力で走ることができる。	・ジグザグ走のコースや折り返しリレーのコースを工夫して作っている。 ・ジグザグ走の感想や走り方のポイント、友達のよい走り方を書いたり、発表したりして友達に伝えている。	・かけっこ・リレーに進んで取り組んでいる。 ・順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。 ・勝敗を受け入れている。 ・使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 ・走る場所に危険物が無いか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなどの場の安全に気を付けている。
ハードルリレー	・ハードルリレーの行い方がわかる。 ・いろいろな間隔に並べられた高さの違う障害物を走り越えることができる。 ・リレーにおけるバトンの受け渡しをスムーズに行うことができる。 ・低い障害物を置いた蛇行したコースやまっ直ぐなコースをバランスよく最後まで調子よく走り越すことができる。	・ハードルリレーのコースをいろいろな用具を使い、置き方を工夫して作っている。 ・ハードルリレーの感想や走り方のポイント、友達のよい走り方や引き継ぎ方を書いたり、発表したりして友達に伝えている。	・ハードルリレーに進んで取り組んでいる。 ・順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。 ・勝敗を受け入れている。 ・使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 ・走る場所に危険物が無いか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなどの場の安全に気を付けている。

高跳び遊び	・高跳び遊びの行い方がわかる。 ・片足や両足で連続して上方に跳ぶことができる。 ・助走を付けて片足でしっかり地面を蹴って上方に跳ぶことができる。	・高跳び遊びのいろいろな場を工夫して作っている。 ・自分の力に合った跳ぶ場を選んでいる。 ・高跳び遊びの感想や跳び方のポイント、友達のよい跳び方を書いたり、発表したりして友達に伝えている。	・高跳び遊びに進んで取り組んでいる。 ・順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。 ・勝敗を受け入れている。 ・使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 ・跳ぶ場所に危険物が無いか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなどの場の安全に気を付けている。
ボール投げ遊び	・ボール投げ遊びの行い方がわかる。 ・体重移動を行い、ボールを遠くに投げるができる。	・ボールを遠くに投げるための投げ方を工夫したり、練習の場を選んだりしている。 ・ボール投げ遊びの感想や投げ方のポイント、友達のよい投げ方を書いたり、発表したりして友達に伝えている。	・ボール投げ遊びに進んで取り組んでいる。 ・順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。 ・使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 ・勝敗を受け入れている。 ・勝敗を受け入れている。 ・ボールを投げる場所に危険物が無いか、友達とぶつからない十分な間隔があるかなどの場の安全に気を付けている。

水遊び	【水の中を移動する運動遊び】 ・水の中を移動する運動遊びの行い方がわかる。 ・水につかってのリレー遊び、鬼遊びなどで、水の抵抗や浮力に負けないように、自由に歩いたり走ったり、方向を変えたりすることができる。 ・手で水をかいたり、足でプールの底を力強く蹴ったりジャンプをしたりしながら速く走ることができる。 【もぐる・浮く運動遊び】 ・もぐる・浮く運動遊びの行い方がわかる。 ・水に顔をつけたり、もぐって目を開けたりすることができる。 ・水中で息を止めたり吐いたりしながら、じゃんけんや輪くぐりなどのもぐる遊びをすることができる。 ・浮力に負けないように、手や足を使っていろいろな姿勢でもぐるることができる。 ・壁や補助具につかまったり、友達に支えてもらったりしていろいろな姿勢で浮くことができる。 ・補助具や友達につかまり、体を伸ばした姿勢にして浮いて進むことができる。 ・息を吸って止め、全身の力を抜いていろいろな姿勢で浮くことができる。 ・息を止めてもぐり、口や鼻から少しずつ息を吐きながら水面まで跳び上がって息をまとめて吐いた後、空	・楽しくできる水遊びの場や遊び方を工夫し、選んでいる。 ・楽しくできるバブリングやボビングの遊び方を工夫し、選んでいる。 ・友達の水中でのよい移動の仕方やもぐり方・浮き方を見付けたり、考えたりしたことを友達に伝えている。 ・スムーズに歩いたり走ったりするために、方向や速さを変えるときの手や足の使い方を見付け、友達に伝えている。	・水遊びに進んで取り組んでいる。 ・順番やきまりを守り、誰とでも仲よくしている。 ・使用する用具の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 ・準備運動や整理運動をしっかり行う、丁寧にシャワーを浴びる、プールサイドは走らない、プールに飛び込まない、友達とぶつからないように動くなどの水遊びの心得を守っている。また、水遊びをする前には、体（爪、耳、鼻、頭髮等）を清潔にしている。
宝取り鬼	・鬼遊びの行い方がわかる。 ・相手（鬼）にタグを取られないように、空いている場所を見付けて、速く走ったり、急に曲がったり、身をかわしたりすることができる。 ・相手（鬼）のいない場所に移動したり、駆け込んだりすることができる。 ・少人数で連携して相手（鬼）をかわしたり、走り抜けたりすることができる。 ・逃げる相手を追いかけてタグを取ることができる。	・楽しく宝取り鬼をするための遊び方の中から、自分の力に合った規則を選んでいる。 ・タグを取られずに、宝を取るための攻め方を話し合って考えている。 ・少人数で連携して相手(鬼)をかわしたり、走り抜けたりする行い方について、動作や言葉で友達に伝えている。	・宝取り鬼に進んで取り組んでいる。 ・順番や規則を守り、誰とでも仲よくしている。 ・勝敗を受け入れている。 ・使用する用具等の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 ・危険物が無いか、安全にゲームができるかななどの場の安全に気を付けている。

ボール投げゲーム	・ボール投げゲームの行い方がわかる。 ・ねらったところにボールを投げたり、パスを出したり、得点したりすることができる。 ・ボールを捕ったり止めたりすることができる。 ・ボールが飛んでくるコースに入ることができる。 ・ボールを操作できる位置に動くことができる。	・楽しくボール投げゲームをするための規則の中から、自分の力に合った規則を選んでいる。 ・得点につなげるためのパスの仕方やボールの投げ方、攻め方を話し合っている。 ・友達がしているよい動きを見付けて、友達に伝えている。 ・ボールを捕ったり止めたりすることや、パスの仕方、コースへの入り方など、自分で考えて行った工夫を動作や言葉で友達に伝えている。	・ボール投げゲームに進んで取り組んでいる。 ・順番や規則を守り、誰とでも仲よくしている。 ・勝敗を受け入れている。 ・使用する用具等の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 ・危険物が無いか、安全にゲームができるかなどの場の安全に気を付けている。
ボール運び鬼	・ボール運び鬼の行い方がわかる。 ・相手（鬼）にタグを取られないように、空いている場所を見付けて、速く走ったり、急に曲がったり、身をかわしたりすることができる。 ・相手（鬼）のいない場所に移動したり、駆け込んだりすることができる。 ・少人数で連携して相手（鬼）をかわしたり、走り抜けたりすることができる。 ・逃げる相手を追いかけてタグを取ることができる。	・楽しくボール運び鬼をするための遊び方の中から、自分の力に合った規則を選んでいる。 ・タグを取られずに、ボールをゴールまで運ぶための攻め方を話し合っている。 ・少人数で連携して相手(鬼)をかわしたり、走り抜けたりする行い方について、動作や言葉で友達に伝えている。	・ボール運び鬼に進んで取り組んでいる。 ・順番や規則を守り、誰とでも仲よくしている。 ・勝敗を受け入れている。 ・使用する用具等の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 ・危険物が無いか、安全にゲームができるかなどの場の安全に気を付けている。
ボール蹴りゲーム (キックベースボール)	・キックベースボールの行い方がわかる。 ・ねらったところにボールを蹴って得点につなげることができる。 ・ボールを捕ったり止めたりすることができる。 ・ボールが飛んだり、転がったりしてくるコースに入ることができる。 ・ボールを操作できる位置に動くことができる。	・楽しくキックベースボールをするための規則の中から、自分の力に合った規則を選んでいる。 ・得点につなげるためのボールの蹴り方や攻め方を話し合っている。 ・友達がしているよい動きを見付けて友達に伝えている。 ・ボールを捕ったり止めたりすることやコースへの入り方など、自分で考えて行った工夫を動作や言葉で友達に伝えている。	・キックベースボールに進んで取り組んでいる。 ・順番や規則を守り、誰とでも仲よくしている。 ・勝敗を受け入れている。 ・使用する用具等の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 ・危険物が無いか、安全にゲームができるかなどの場の安全に気を付けている。

ボール蹴りゲーム (ドーナツ・サッカー)	・ドーナツ・サッカーの行い方がわかる。 ・ねらったところにボールを蹴って得点につなげることができる。 ・ボールを止めることができる。 ・ボールが転がってくるコースに入ることができる。 ・ボールを操作できる位置に動くことができる。	・楽しくドーナツ・サッカーをするための規則の中から、自分の力に合った規則を選んでいる。 ・得点につなげるためのボールの蹴り方や攻め方を話し合っている。 ・友達がしているよい動きを見付けて、友達に伝えている。 ・ボールを捕ったり止めたりすることや、パスの仕方、コースへの入り方など、自分で考えて行った工夫を動作や言葉で友達に伝えている。	・ドーナツ・サッカーに進んで取り組んでいる。 ・順番や規則を守り、誰とでも仲よくしている。 ・勝敗を受け入れている。 ・使用する用具等の準備や片付けを、友達と一緒にしている。 ・危険物が無いか、安全にゲームができるかなどの場の安全に気を付けている。
表現遊び（遊園地へ ゴー！）	・表現遊びの行い方がわかる。 ・遊園地のいろいろな乗り物の様子を具体的な動きでいくつか捉え、跳ぶ、回る、ねじる、這う、素早く走る、高・低の差や速さに変化のある動きなどの全身の動きで即興的に踊ることができる。 ・動きの中に「大変だ！〇〇だ！」など、急変する場面を入れて簡単な話にして続けて踊ることができる。	・遊園地のいろいろな乗り物の特徴的な様子を捉え、表現したい乗り物の様子を選んでいる。 ・友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを発表などで友達に伝えている。	・表現遊びに進んで取り組んでいる。 ・表現遊びに取り組む際に、誰とでも仲よくしている。 ・場の設定や使った用具の片付けを、友達と一緒にしている。 ・友達とぶつからないように周りの安全に気を付けて踊っている。
表現遊び（生き物ラン ドで変身！）	・表現遊びの行い方がわかる。 ・いろいろな生き物の特徴や様子を具体的な動きでいくつか捉え、跳ぶ、回る、ねじる、這う、素早く走る、高・低の差や速さに変化のある動きなどの全身の動きで即興的に踊ることができる。 ・動きの中に「大変だ！〇〇だ！」など、急変する場面を入れて簡単な話にして続けて踊ることができる。	・いろいろな生き物の特徴的な様子を捉え、表現したい生き物の動きを選んでいる。 ・友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを発表などで友達に伝えている。	・表現遊びに進んで取り組んでいる。 ・表現遊びに取り組む際に、誰とでも仲よくしている。 ・場の設定や使った用具の片付けを、友達と一緒にしている。 ・友達とぶつからないように周りの安全に気を付けて踊っている。
リズム遊び	・リズム遊びの行い方がわかる。 ・へそ（体幹部）でリズムに乗って、スキップなどで弾む動きを中心に、ねじる、回る、移動するなどの動きを繰り返して即興的に踊ることができる。 ・タタロチカは、大きな掛け声をかけたり、友達の顔を見たりしながら元気に踊ることができる。	・手をたたいたり、ジャンプしたりなどの動きを取り入れたりして工夫している。 ・友達のよい動きを見付けたり、考えたりしたことを発表などで友達に伝えている。	・リズム遊びに進んで取り組んでいる。 ・リズム遊びに取り組む際に、誰とでも仲よくしている。 ・場の設定や使った用具の片付けを、友達と一緒にしている。 ・友達とぶつからないように周りの安全に気を付けて踊っている。

令和6年度 第2学年 図工 評価規準一覧

単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
すきなこと なあに	絵に表すことを通して、形や色などに気づいている。 表したいことをもとに、形や色、表し方を工夫して表している。	経験をもとに表したいことを見つけ、形や色を考えたりしながら、どのように表すか考えている。	自分が好きなことを絵に表す学習活動にたのしく取り組もうとしている。
	表したいことをもとに、形や色、表し方を工夫して表している。	自分や友達の作品の表したいことや表し方などについて、感じ取ったり考えたりして、自分の見方や考え方を広げている。	
こんにちは むぎゅたん	手で粘土の塊へ働きかけることを通して、粘土の形などに気づいている。	粘土の塊をひねったりつまんだりしてできた形をもとに、表したいことを見つけ、どのように表すか考えて	自分らしい「むぎゅたん」を表すことに関心をもち、粘土に積極的に働きかけながら立体に表す学習活動に
	粘土の塊をひねる、つまむ、穴を開けるなど、手や体全体の感覚を働かせながら、表し方を工夫して表して	粘土の塊をひねったりつまんだりしてできた形のよさや面白さ、表し方などについて感じ取って、自分の見	
クレヨン、パスでらんらんランド	ぼかしたり引っかいたりするなどのいろいろな表し方からクレヨンやパスで表す形や色に気づいている。	クレヨンやパスをぼかしたり引っかいたりした形や色などをもとに表したいことを見つけ、どのように表す	クレヨンやパスをぼかすことや引っかいたりすることで絵に表す学習活動にたのしく取り組もうとしてい
	いろいろな表し方を試したり組み合わせたりしながら、表し方を工夫して表している。	クレヨンやパスをぼかしたり引っかいたりした形や色のよさや美しさ、表し方から自分の見方や感じ方を広	
さらさら どろどろ	自分の感覚や行為を通して、砂や土の形や色などに気づいている。	砂や土の形や色などをもとに、造形的な活動を思いつき、感覚や気持ちを生かしながら、どのように活動す	砂や土の触り心地を味わい、砂や土で表す学習活動にたのしく取り組もうとしている。
	砂や土に十分に慣れ、並べたり、つないだり、積んだりするなど手や体全体の感覚などを働かせ、活動を工	砂や土の造形的な面白さやたのしさについて感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	
おはながみ かさねてすかして	作品づくりやできた作品を飾ることを通して、触った感じや、重なったお花紙の形や色などに気づいてい	お花紙を並べたり重ねたりしたときの形や色、触った感じなどをもとに表したいことを見つけ、どのように	お花紙の触り心地や変化を味わいながら、飾りをつくる学習活動にたのしく取り組もうとしている。
	お花紙の並べ方や重ね方をいろいろ試すなど、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。	お花紙の手触りや変化を感じ取ったり自分や友達の表し方を見たりして、自分の見方や感じ方を広げてい	
つんでならべてびっくりしタワー	見たことがない形の「びっくりしタワー」をつくることを通して、粘土の形などに気づいている。	粘土を積んだり並べたりしながら、感じたことや想像したことから自分がつくりたい形を考えている。	粘土の重さや感触を味わいながら、粘土を積んだり並べたりして形を変えて、つくる学習活動にたのしく取
	粘土に十分に慣れるとともに、手や体全体の感覚などを働かせ、表したいことをもとに粘土の積み方や並べ	互いの作品の面白さやたのしさ、表し方などについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広	

ならべて 見つけて い ろいろ色水	色水をつくったり並べたりすることを通して、混ぜた ときや並べたときの形や色に気づいている。	つくった色水の色や容器の形をもとに造形的な活動を 思いつき、どのように活動するか考えている。	色水をつくったり並べたりすることに関心をもち、色 水で思いついたことを表す学習活動にたのしく取り組
	いろいろな色の色水をつくったり、好きな容器に入れ て並べたりするなど、活動を工夫してつくっている。	自分や友達の活動の面白さやたのしさ、表し方などに ついて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ	
ふたりは なかよし	紙コップや紙づつなどの組み合わせを考えながら、形 や色などに気づいている。	紙コップや紙づつの形や色などをもとに、自分のつく りたい二人組を思いつき、どのように表すか考えてい	仲良しの二人組をつくる学習活動にたのしく取り組も うとしている。
	手や体全体の感覚を働かせながら、自分の表したい二 人組の表し方を工夫して表している。	自分や友達の二人組の形や色などについて、感じ取っ たり味わったりして、自分の見方や感じ方を広げてい	
どうぶつさんと いっ しょに	動物との関わりを思い出して、動物やそのまわりの形 や色に気づいている。	動物を見たり触れ合ったりしたときに感じたことから 表したいことを見つけ、どのように表すか考えてい	動物との関わりを思い出して、絵に表す学習活動にた のしく取り組もうとしている。
	表したいことをもとに描き方を工夫して表している。	自分や友達の表したいことや表し方に着目して、よさ や面白さを感じ取ったり考えたりして、自分の見方や	
ジャンプ！ キャッ チ！ 紙けん玉	紙けん玉をつくり、遊ぶことを通して、けん玉の形や 色に気づいている。	仕組みをもとにつくりたいけん玉を思いつき、どのよ うに表すか考えている。	けん玉をつくって遊ぶ学習活動にたのしく取り組もう としている。
	すきな材料を選んでけん玉を飾ったり、面白い構造を 考えたりするなど、表したいことをもとに表し方を工	友達と作品で遊び合い、よさや表し方などについて感 じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げ	
えのぐじま	筆をのびのびと動かして描くことを通して「えのぐじ ま」の形や色などに気づいている。	「えのぐじま」などの言葉や絵の具の感触から表した いことを見つけ、どのように表すか考えている。	絵の具を筆で塗る心地よさを味わいながら、絵に表す 学習活動にたのしく取り組もうとしている。
	筆の太さや手を動かす速さや強さによる筆触、色使い などを試しながら表し方を工夫して表している。	絵の具で描かれた形や色などのよさや面白さを感じ 取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げて	
どんどん かわるよ 新 聞紙	新聞紙に働きかけることを通して、変化する形などに 気づいている。	新聞紙に働きかけることを通して、変化した感じなど をもとに活動を思いつき、どのように活動するか考え ている。	新聞紙の触り心地を味わい、手や体全体で新聞紙に働 きかけて変化させる学習活動にたのしく取り組もうと している。
	新聞紙を折ったり、ねじったり、裂いたりするなど、 手や体全体の感覚を働かせながら、活動を工夫してつ くっている。	さまざまに変化した新聞紙の感じや表現などの面白さ やたのしさを味わい、自分の見方や考え方を広げてい る。	
ぎゅっとしたい！ わ たしの「お友だち」	紙をもんで柔らかくして「お友だち」をつくることを 通して、紙の形や色などに気づいている。	柔らかくなった紙の袋の形や色から自分の表したい 「お友だち」を思いつき、形や色などどのように表す か考えている。	自分の「お友だち」をつくる学習活動にたのしく取り 組もうとしている。

	手や体全体の感覚を働かせ、紙を柔らかくして自分の表したい「お友だち」の表し方を工夫して表している。	「お友だち」の形や色、感触などについて、感じ取ったり味わったりし、自分の見方や感じ方を広げている。	
えのぐひっぱレインボー	自分の感覚やへらを引く行為を通して、形や色などに気づいている。	厚紙でのばした絵の具の形や色から表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。	つくりだす喜びを味わい、絵の具をのばして絵に表す学習活動にたのしく取り組もうとしている。
	絵の具の色を選んだり、厚紙を動かす勢いや向きなどをいろいろ試したりするなど、表し方を工夫して表している。	自分や友達の作品の面白さやたのしさ、表したいことなどについて、感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	
コップくるくるチェンジ	紙コップと透明なコップを動かす仕組みから、変化する絵や形、色などに気づいている。	仕組みから表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。	仕組みに関心をもち、表し方を考えながら、つくって動かす学習活動にたのしく取り組もうとしている。
	仕組みを試しながら、カラーペンの扱いに慣れ、表したいことをもとに表し方を工夫して表している。	自分や友達の作品を動かしたり見たりしながら、いろいろな表し方の面白さやたのしさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	
たからもののものがたり	身近にあるものを集めることを通して、その形や色などに気づいている。	身近なものにある思い出などから自分のイメージをもっている。	身近にあるものに関わり、鑑賞する学習活動にたのしく取り組もうとしている。
	自分の気持ちをカードに工夫して表している。	身近にあるものの造形的な面白さやたのしさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	
しぜんからの おくりもの	自然の材料を集め、並べたり組み合わせたりすることを通して、材料の形や色などに気づいている。	自然の材料の形や色、触った感じなどをもとに造形的な活動を思いつき、どのように活動するか考えている。	自然の材料の形や色に関心をもち、思いついたことを表す学習活動にたのしく取り組もうとしている。
	自然の材料を並べたり組み合わせたりするなど、手や体全体の感覚を働かせて、活動を工夫してつくっている。	活動によって表れた造形的な面白さやたのしさから、自分の見方や感じ方を広げている。	
わくわく カッターナイフ	カッターナイフで紙を切ることを通して、切った形や色に気づいている。	カッターナイフで切った紙の形をもとに表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。	カッターナイフで紙を切る心地よさを味わい、紙を切る学習活動にたのしく取り組もうとしている。
	安全で正しいカッターナイフの使い方に慣れ、いろいろな線で切ることを試し、工夫して表している。	形や色などをもとに、作品のよさや面白さについて感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	

まどのある たてもの	カッターナイフで紙を切って窓や扉のある建物をつくることを通して、建物や窓や扉の形や色などに気づいている。	カッターナイフで切った紙の形をもとに表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。	カッターナイフで紙を切る快さを味わい、カッターナイフで紙を切って表す学習活動にたのしく取り組もうとしている。
	カッターナイフの扱いに十分に慣れ、表したいことをもとに、建物や窓や扉の開け方を工夫して表している。	自分や友達作品を見せ合い、その面白さやたのしさを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	
あなでつながる 二つの せかい	穴でつながる二つの世界を描くことを通して、そこに生まれる形や色に気づいている。	穴でつながる二つの世界を想像し、表したいことを見つけ、どのように表すか考えている。	自分や友達作品のよさを味わい、穴でつながる二つの世界を描く学習活動にたのしく取り組もうとしている。
	穴の位置や開け方を工夫したり、描きたい二つの世界の表し方を工夫したりして表している。	二つの世界を行き来しながら自分や友達作品を鑑賞し、そのよさや面白さを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	
たくさん うつそう わたしの 形	版を写す活動を通して、写るものの形や色に気づいている。	たくさんあったら面白い形を考え、造形的な面白さやたのしさを感じながら、どのように表すか考えている。	型紙版画の表現に関心をもち、版で表す学習活動にたのしく取り組もうとしている。
	版の並べ方や重ね方、写す位置を試しながら、表し方を工夫して表している。	自分や友達表し方のよさや面白さを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	
まごころメダルを プレゼント	紙粘土の型押しをしたり絵の具で着色したりすることを通して、紙粘土の形や色などに気づいている。	贈る人のことを思い浮かべてメダルをイメージし、どのように表すか考えている。	メダルをつくることを通して、気持ちを伝える学習活動にたのしく取り組もうとしている。
	紙粘土や絵の具の扱い方に慣れ、表し方を工夫して表している。	自分や友達作品のよさや面白さを感じ取り、自分の見方や感じ方を広げている。	
かぶって へんしん	お面をつくったり、かぶったりすることを通して、お花紙でつくるお面の形や色などに気づいてる。	なりたいもののイメージを広げて、好きな形や色を選んだり、いろいろな形や色を考えたりしながら、どのように表すか考えている。	お面をつくることやかぶることの喜びを味わうとともに、お面をつくってかぶって遊ぶ学習活動にたのしく取り組もうとしている。
	お花紙や身近な材料などの扱いに十分に慣れるとともに、紙の貼り方を工夫して表している。	お面をつくることやかぶることを通して、造形的な面白さやたのしさを感じ取ったり考えたりして、自分の見方や感じ方を広げている。	

令和6年度 第2学年 音楽 評価規準一覧

単元	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に取り組む態度
音楽で みんなと つながろう	①知 曲想と拍などの音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりについて気付いている。（歌・鑑） ②技 思いに合った表現をするために必要な、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能、互いの歌声を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けて歌っている。（歌） ③知 曲想と拍などの音楽の構造との関わりについて気付いている。（鑑）	思① リズム、拍を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏の楽しさを見だし、曲全体を味わって聴いている。（鑑） 思② 強弱、拍、呼びかけとこたえを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。（歌）	態① 曲想を感じ取って音楽を聴いたり、声を合わせて歌ったりする学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。（歌・鑑）
はくの まとまりを かんじとろう	①知 曲想とリズムや拍などの音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりについて気付いている。（歌・鑑） ②技 思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けて歌っている。（歌）	思① リズム、拍を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。（歌） 思② リズム、旋律、拍を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏の楽しさを見だし、曲全体を味わって聴いている。（鑑）	態① 拍子の違いに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。（歌・鑑）

ドレミで あそぼう

①知 曲想と旋律などの音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりについて気付いている。（歌・器・鑑） ②技 思いに合った表現をするために必要な、範唱を聴いて歌ったり、階名で模唱したり暗唱したりする技能、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付けて歌っている。（歌） ③知・技 楽器の音色と演奏の仕方との関わりについて気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、範奏を聴いたり、絵譜などを見たりして演奏する技能、音色に気を付けて、鍵盤ハーモニカを演奏する技能を身に付けて演奏している。（器） ④技 思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や楽器の音を聴いて、声や音を合わせて表現する技能を身に付けて歌ったり演奏したりしている。（歌・器）	思① 音色、旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏の楽しさを見いだし、曲全体を味わって聴いている。（鑑） 思② 音色、旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもっている。（器） 思③ 旋律、フレーズ、音楽の縦と横との関係を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。（歌） 思④ リズム、旋律、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように表現するかについて思いをもっている。（歌・器）	態① 互いの声や音を聴き合いながら階名で歌う学習に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽、鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。（歌・器・鑑）
--	---	--

せいかつの 中 に ある 音を 楽しもう	①知 身の回りで聴こえる鳴き声の特徴について、それらが生み出す面白さなど と関わらせて気付いている。（づ） ②技 発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興 的に音を選んだりつなげたりして表現する技能を身に付けて音楽をつくっ ている。（づ） ③知 音のつなげ方の特徴について、それらが生み出す面白さなどと関わらせて 気付いている。（づ） ④技 思いに合った表現をするために必要な、反復などの音楽の仕組みを用い て、簡単な音楽をつくる技能を身に付けて音楽をつくっている。（づ） ⑤知 曲想と音色などの音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ち との関わりについて気付いている。（歌） ⑥技 思いに合った表現をするために必要な、自分の歌声及び発音に気を付けて 歌う技能を身に付けて歌っている。（歌）	思① 音色、強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美 しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わ りについて考え、声遊びを通して、音楽づくりの発想を得ている。 （づ） 思② 音色、強弱、音の重なり、反復を聴き取り、それらの働きが生み出 すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ 取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしてい くかについて思いをもっている。（づ） 思③ 音色、旋律を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美 しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わ りについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌う かについて思いをもっている。（歌）	態① 身の回りにある音や、擬声語を使った音楽に興味 をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的 に歌唱や音楽づくりの学習活動に取り組もうとし ている。（歌・づ）
---------------------------------	---	---	--

リズムを かさねて 楽しもう	①知 曲想とリズムや音の重なり、拍などの音楽の構造との関わりについて気付いている。（器） ②技 思いに合った表現をするために必要な、範奏を聴いたり、リズム譜などを見たりして演奏する技能を身に付けて演奏している。（器） ③技 思いに合った表現をするために必要な、互いの楽器の音や歌声、伴奏を聴いて、音を合わせて演奏する技能を身に付けて演奏している。（器） ④知・技 楽器の音色と演奏の仕方との関わりについて気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、音色に気を付けて、旋律楽器及び打楽器を演奏する技能を身に付けて演奏している。（器）	思① リズム、音の重なり、拍を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもっている。（器）	態① 拍子やリズムを意識して歌などに合わせてリズム伴奏をすることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。（器）
くりかえしを 見つけよう	①知・技 曲想と反復などの音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりについて気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付けて歌っている。（歌） ②知 リズムやフレーズのつなげ方の特徴について、それらが生み出す面白さなどに関わらせて気付いている。（づ） ③技 思いに合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて、簡単な音楽をつくる技能を身に付けて音楽をつくっている。（づ） ④知 曲想と反復などの音楽の構造との関わりについて気付いている。（鑑）	思① 旋律、フレーズ、反復を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。（歌） 思② リズム、拍、反復を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしていくかについて思いをもっている。（づ） 思③ 旋律、強弱、反復を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏の楽しさを見いだし、曲全体を味わって聴いている。（鑑）	態① 旋律やリズムの反復に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や音楽づくり、鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。（歌・づ・鑑）

いろいろな がっきの 音を さがそう	①知 曲想と音色などの音楽の構造との関わりについて気付いている。 （鑑） ②知・技 音やフレーズのつなげ方の特徴について、それらが生み出す面白さなどに関わらせて気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、音楽の仕組みを用いて、簡単な音楽をつくる技能を身に付けて音楽をつくっている。（づ） ③知・技 曲想と音色などの音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わり、楽器の音色と演奏の仕方との関わりについて気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、音色に気を付けて、打楽器を演奏する技能や、互いの楽器の音や歌声、伴奏を聴いて、音を合わせて表現する技能を身に付けて、演奏したり歌ったりしている。（器・歌）	思① 音色を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏の楽しさを見いだし、曲全体を味わって聴いている。（鑑） 思② 音色、リズム、反復、呼びかけとこたえを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、どのように音を音楽にしていくかについて思いをもっている。（づ） 思③ 音色、リズム、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもっている。（器）	態① 楽器の音色に興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽や音楽づくり、鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。（器・づ・鑑）
ようすを おもいうか べよう	①知・技 曲想と音色や旋律などの音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりについて気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能を身に付けて歌っている。（歌） ②知 曲想と音色や旋律などの音楽の構造との関わりについて気付いている。（器・鑑） ③知・技 楽器の音色と演奏の仕方との関わりについて気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、音色に気を付けて、鍵盤ハーモニカを演奏する技能を身に付けて演奏している。（器）	思① 音色、旋律、反復を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏の楽しさを見いだし、曲全体を味わって聴いている。（鑑） 思② 音色、速度、旋律、強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。（歌） 思③ 音色、旋律、強弱を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもっている。（器）	態① 曲想と音楽を形づくっている要素や歌詞の表す情景や気持ちとの関わりに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽、鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。（歌・器・鑑）

日本の うたで つなが ろう	①知 曲想と旋律や拍などの音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりについて気付いている。（歌・鑑） ②技 思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や伴奏を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けて歌っている。（歌） ③知・技 言葉やわらべうたが醸し出す音の特徴について、それらが生み出す面白さなどに関わらせて気付くとともに、発想を生かした表現をするために必要な、設定した条件に基づいて、即興的に音を選んだりつなげたりして表現する技能を身に付けて音楽をつくっている。（づ）	思① 音色、旋律、拍、フレーズを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもったり、曲や演奏の楽しさを見だし、曲全体を味わって聴いたりしている。（歌・鑑） 思② リズム、旋律、拍を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、旋律遊びを通して、音楽づくりの発想を得ている。（づ）	態① わらべうたに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や音楽づくり、鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。（歌・づ・鑑）
みんなで あわせて 楽 しもう	①知 曲想と音色や旋律などの音楽の構造との関わり、曲想と歌詞の表す情景や気持ちとの関わりについて気付いている。（歌・器・鑑） ②知・技 楽器の音色と演奏の仕方との関わりについて気付くとともに、思いに合った表現をするために必要な、音色に気を付けて、鍵盤ハーモニカ及び低音楽器を演奏する技能を身に付けて演奏している。（器） ③技 思いに合った表現をするために必要な、互いの歌声や楽器の音、伴奏を聴いて、声や音を合わせて表現する技能を身に付けて歌ったり演奏したりしている。（歌・器） ④技 思いに合った表現をするために必要な、範唱を聴いて歌う技能や、自分の歌声及び発音に気を付けて歌う技能、互いの歌声を聴いて、声を合わせて歌う技能を身に付けて歌っている。（歌）	思① 音色、旋律、呼びかけとこたえを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。（歌） 思② 音色、旋律、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように演奏するかについて思いをもっている。（器） 思③ 音色、旋律、音の重なりを聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲や演奏の楽しさを見だし、曲全体を味わって聴いている。（鑑） 思④ 音色、旋律、反復を聴き取り、それらの働きが生み出すよさや面白さ、美しさを感じ取りながら、聴き取ったことと感じ取ったこととの関わりについて考え、曲想を感じ取って表現を工夫し、どのように歌うかについて思いをもっている。（歌）	態① 歌声や楽器の音色、声や音を合わせることに興味をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱や器楽、鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。（歌・器・鑑）